㈱東北マツダ 小田原店

所　在　地：宮城県仙台市宮城野区小田原一丁目3番23号
敷 地 面 積：1676.13㎡
建 築 面 積：591.25㎡
延 床 面 積：約989.00㎡
構造・規模：鉄骨造、地上2階建
施　　主：㈱東北マツダ
設　　計：マツダエース㈱
施　　工：建築／日本国土開発㈱
　　電気／㈱ユアテック
オ ー プ ン：平成24年9月

S192

㈱東北マツダは震災の経験を踏まえて、安全性と環境対応を強化した小田原店を新築。
建物内の照明は全てLED照明を導入し、省エネ・CO_2排出量削減を推進しながら
カーショールームにふさわしい快適な明るさを確保しています。

建物全体の安全性と環境対応を強化。屋根・床下に断熱材、照明にLEDを導入し省エネ化

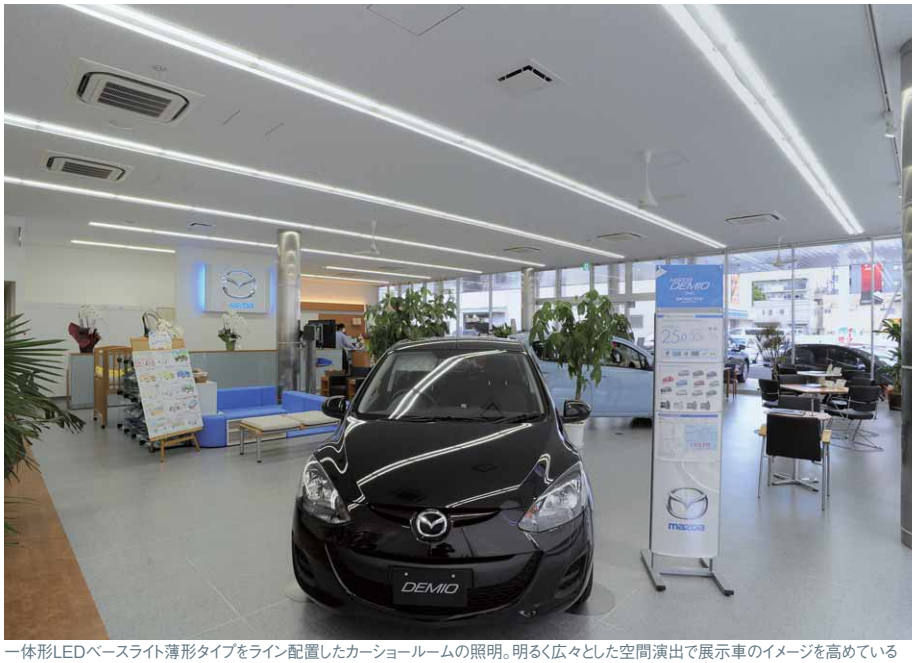
秋田、岩手、宮城、山形エリアをカバーする広域自動車ディーラー・東北マツダが、JR仙台駅からもアクセスの良い仙塩街道沿いに、本社機能を備えた小田原店を新築。既存店舗は築50年による老朽化に加え、東日本大震災による建物被害も大きかったため、新店舗では安全性と環境への対応を強化しています。地震などでのガラスの飛散を防止するカーテンウォール仕上げによって「シャープな外観と透明感の高い内観」を演出、さらに、屋外駐車場を含む施設内の照明にすべてLEDを導入し、屋根や床下に断熱材を取り入れるなど、省エネ対策を積極的に推進しています。

薄形LEDベースライトによる広々とした空間演出、LEDスポットライトで車の魅力を表現

間口17m、奥行19.65m、天井高3.6mの1階カーショールームは、車両の展示スペースを中心にして、キッズコーナー、商談スペース、サービス工場利用者の待合スペースなどで構成しています。ベース照明は、高出力の一体形LEDベースライト薄形タイプ初期照度補正機能付（平均消費電力62W）を連結設置し、2.8mピッチでライン配置。平均照度約1,200lxの明るさで、均斉度も高め、見通しのよい開放的な印象を与えて展示車のイメージを高めています。同時に器具特性の側面光が加わり、天井面も明るくしたことにより、外部からガラスのファサードを通して見た場合の映り込みを抑制し、内部を見やすくする効果を生み出しています。

LEDによるベースライトのほか、展示車の魅力を最大限に表現するための局部照明として、高演色（Ra85）のLEDスポットライトライティングレールタイプ（消費電力23.5W）を採用。特に注目されるフロントグリル部分やテール部分に光を集め、曲面で構成されている光沢や色合いを忠実に再現、さらにモデリング効果も高めています。また、ポスターなどの掲示スペースには同じく高演色のLEDダウンスポットライトを配置。ショールームの外からも広告物を美しく見ることができる照明演出を可能にしています。

屋外では、キャノピーにLED軒下用ダウンライト2000シリーズ（消費電力27W）を3灯1組として計18組をレイアウトし、意匠性を高めています。



一体形LEDベースライト薄形タイプをライン配置したカーショールームの照明。明るく広々とした空間演出で展示車のイメージを高めている

高演色のLEDスポットライトで車の魅力を再現

LED照明で内部空間を明るくしたことによりガラスファサードへの映り込みを抑制し見通しのよい内部を形成

広告物を美しく見せるLEDダウンスポットライト

サービス工場利用者の待合スペースのLED照明

LED軒下用ダウンライトを3灯1組で配列したキャノピーの照明

設置場所	器　具　名	形　名	台数	備　考
ショールーム	一体形LEDベースライト薄形タイプ	LEDT-63101W-LDJ	78	LED　平均消費電力:62W
	LEDダウンスポットライト	LEDD-70101W-25	2	LED　消費電力:24W
	LEDスポットライトLR用	LEDS-70101W-25	5	LED　消費電力:23.5W
	LEDダウンライト1500シリーズ	LEDD-15001MW-LS9	14	LED　消費電力:21W
レストルーム	LEDダウンライト1000シリーズ	LEDD-09011W-LS9	8	LED　消費電力:13.5W
キャノピー	LEDダウンライト2000シリーズ軒下用	LEDD-20901MW-LS9	54	LED　消費電力:27W